

勝山高校生の声(Voice)をお届け！！

平成 27 年 9 月 25 日発行

岡山県立勝山高等学校

TEL (0867) 44-2628

URL <http://www.katuyama.okayama-c.ed.jp/>

高勝高 Voice

第 4 号

勝高生の声をお届けする勝高Voice。第4号は9月3～5日に行われた^{こざんさい}鼓山祭で熱い戦いを繰り広げた団長からの熱いメッセージです！



-What is ^{こざんさい}鼓山祭？-

毎年行われる大・大・大イベントのこと！1年生から3年生が学年の枠を超えて赤・青・黄の3団に分かれて3日間競い合います。勝高生が一番熱く燃え上がる3日間！！生徒が自分たちの力でゼロから作り上げるため、他では経験できない感動や達成感を味わうことができました。



総合優勝 黄団

団長 浅野 慎一郎(勝山中学校出身)

最初は団長という立場に不安を感じることもたくさんありましたが、鼓山祭を終えて、やってよかったなと思っています。鼓山祭は先生ではなく、生徒が中心になって「ここはどうすればよいか」「何をしたらもっと盛り上がるか」などたくさんの意見を出し合い、みんなで創り上げます。

応援パートでは大きな声を出して、みんなをまとめるのに苦労しました。しかし、全員が自発的に行動してくれ、しっかりと団結することができました。鼓山祭の3日間は学校行事の中で一番盛り上がるものですが、今回成し遂げたときの喜びと感動は一生忘れられない思い出になりました。





青 団 団長 福森 望(落合中学校出身)

鼓山祭までの道のりは果てしなく長いと思っていましたが、終わってみればあっという間でした。練習時間は楽しくかつ厳しくを心がけ、やる時にはマジメにけじめをつけて取り組むことができました。

苦労したことといえば、衣装づくりです。自分たちでどんなふうにするか相談してデザインを考え、生地選びや裁縫などすべてが手作りだったので大変でした。鼓山祭の3日間はとてもいい思い出になりました。



赤 団

団長 長尾颯一郎(勝山中学校出身)

昨年とは違い、自分たちが周りを引っ張っていく立場だったので、準備期間から大きなプレッシャーがありました。お互いの意見がぶつかりあい、不安になることもありました。しかし、本番当日、団全員が一致団結し、鼓山祭を盛り上げることができました。勝ち負け関係なく、楽しむことができ、高校生活の中で一番の思い出に残るものとなりました。

